

# 再評価調書

NO. 1

事業名	林道事業	事業区間	若狭遠敷線(おおい町名田庄木谷～小浜市下根来)			
事業目的						
効率的な林業経営の展開や適正な森林管理および森林が有する県土保全、水源かん養等の公益的機能の高度発揮を図るため、広域に及ぶ森林を健全に管理する骨格的林道として整備する。						
全体事業内容						
全体延長 L=19,600m 幅員 W=4.0m～5.0m						
事業計画	事業採択年度	用地着手年度	工事着手年度	完成予定年度		
	平成12年度	-	平成13年度	平成30年度		
事業費(千円)		全体事業費	執行済み額 (H27年度まで)	進捗率 (H27末)	残事業費 (H28以降残額)	備考
予 算 額		5,170,000	3,209,661	62.1%	1,960,339	
財 源 内 訳	国 庫	2,522,589	1,589,057		933,532	
	県 他	2,647,411	1,620,604		1,026,807	
費用対効果		1.24(総便益 105.2億円、総費用 84.6億円)				
事業の進捗状況	H27までの状況	延長 L=10,919m 木材生産量(整備前)300m <sup>3</sup> /年 ⇒ (現在)1,600m <sup>3</sup> /年 ⇒ (将来)3,000m <sup>3</sup> /年				
	H28以降残事業	延長 L=8,681m				
前回との比較	前回計画	今回計画	変更となった理由			
全体事業費	47.4億円	51.7億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年台風18号により計画区間が一部被災し、その対策費用が発生したため(248百万円)</li> <li>上記理由により当初予定していた残土処理場を変更し、運搬等の経費が増額したため(124百万円)</li> <li>緑化した法面の植物がシカにより食害を受けたため法面对策(獣害ネット)が追加が必要になったため(185百万円)</li> <li>工事価格、消費税の変動による増額(241百万円)</li> <li>その他コスト減(△368百万円)</li> </ul>			
完成予定年度	平成29年度	平成30年度	工区を増やし事業の早期完了を計画していたが、平成25年台風18号被害により、施工箇所およびそこへの進入路も被災したことから、計画期間内の完成が見込めなくなったため(H29→H30)			
事業を休止した場合の影響						
<p>利用区域内の半分以上をスギを中心とした人工林が占めており、林道が今後整備されなければ、間伐等適正な森林整備が進まず、間伐材の有効な利用促進が図れなくなる。</p> <p>また、森林整備の遅れは災害発生の原因となる山地荒廃が進むなど、森林の持つ公益的機能が十分に発揮されなくなる。</p>						
備 考						